

都内タワーマンションというハイエンドな住宅設定に
ふさわしいシステムキッチン「レミュー」
TBS 系ドラマ「フェイクマミー」のセットに採用

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：小森大）のシステムキッチン「レミュー」が現在放送中の TBS 系ドラマ「フェイクマミー」のセットとして採用されました。



（日高家のシステムキッチン「レミュー」）

TBS 系ドラマ「フェイクマミー」は母親業のアウトソーシングから始まる嘘とトラブルだらけのファミリークライム・エンターテインメントです。今回、主人公・日高茉海恵が暮らす自宅のセットとして、システムキッチン「レミュー」が採用されました。「レミュー」は都内のタワーマンションというハイエンドな住宅設定にふさわしいキッチンです。主人公が食品会社を経営しており、キッチンにもこだわっていいものを選んだという設定からも、最上級グレードである「レミュー」をお選びいただきました。

システムキッチンのフラッグシップモデル「レミュー」は、素材・デザインの美しさと機能性へのこだわりが上質な空間と豊かな暮らしへと誘います。高級感のある扉カラーをはじめ、引き手のデザインやモールカラーを組み合わせることができ、ワークトップには高級人造石「クォーツストーン」も選択できます。今回セットに採用された扉柄は「シルキーウッドグレイージュ」。木目調で、無機質になりすぎず、柔らかく上品な雰囲気を演出します。

毎週金曜日夜 10 時からの放送で劇中に登場していますので、ぜひご覧ください。

タカラスタンダードは、独自の技術を生かした商品ラインアップで、これからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう商品を展開してまいります。

【ご参考】システムキッチン「レミュー」 https://www.takara-standard.co.jp/product/system_kitchen/lemure/

<タカラスタンダードとは>

1912 年創業。「水まわりって、大切だから」をブランドメッセージに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

【設立：1912 年 5 月 30 日（創業 113 年） / 売上高<連結>：2,433 億円（2024 年度） / 従業員数<連結>：6,560 名（2025 年 3 月末時点）】